Canon

EOS Kiss Digital X

Pocket Guide

ポケットガイド

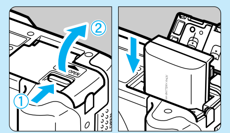
このガイドは、デジタル機能の設定、撮影、再生方法を簡単に説明しています。撮影の際に本ガイドを携帯してご活用ください。詳しい説明については、EOS Kiss Digital X 使用説明書をお読みください。

J

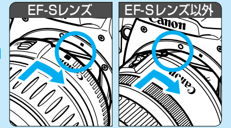
日本語版

CT1-5214-001 PRINTED IN JAPAN

すぐ撮影するには

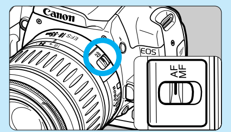
1 

電池を入れる

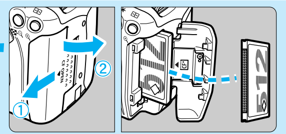
2 

レンズを取り付ける

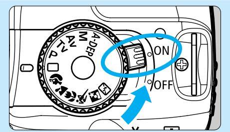
EF-Sレンズは白い指標、EF-Sレンズ以外は赤い指標に合わせて取り付けます。

3 

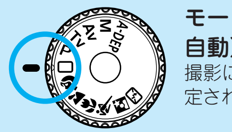
レンズのフォーカスモードスイッチを〈AF〉にする

4 

カバーを開け、CFカードを入れる

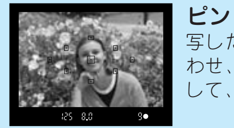
5 

電源スイッチを〈ON〉にする

6 

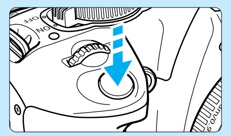
モードダイヤルを〈□〉（全自動）にする

撮影に必要な設定がすべて自動設定されます。

7 

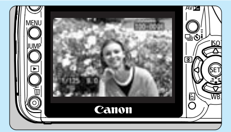
ピントを合わせる

写したいものにAFフレームを合わせ、軽くシャッターボタンを押して、ピントを合わせます。

8 

撮影する

さらにシャッターボタンを押して撮影します。

9 

画像を確認する

撮影した画像が液晶モニターに約2秒間表示されます。

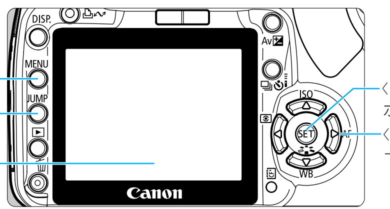
- タイトル右の 応用 マークは、応用撮影ゾーン（**P**、**Tv**、**Av**、**M**、**A-DEP**）限定の機能です。
- **撮影可能枚数の目安**

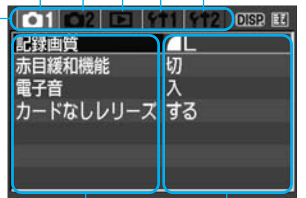
温度	ストロボ撮影なし	50%ストロボ撮影
常温（+23℃）	約500枚	約360枚

デジタル機能設定

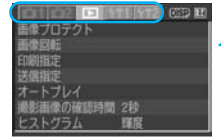
メニュー機能の設定方法

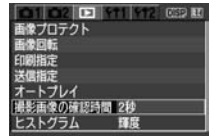
基本操作は、液晶モニターを見ながら、カメラ背面の〈MENU〉ボタン、〈✥〉十字キー、〈SET〉ボタンで行います。





*［□2］タブは、全自動などのかんたん撮影ゾーンでは表示されません。









1 メニューを表示する
- 〈MENU〉ボタンを押すと表示されます。

2 タブを選ぶ
- 〈JUMP〉ボタンを押してタブ（系統）を選びます。
- タブが明るく表示されているときは、〈◀▶〉でも選ぶことができます。

3 メニュー項目を選ぶ
- 〈▲▼〉を押して項目を選び、〈SET〉を押します。

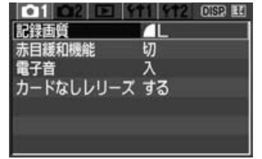
4 メニュー内容を選ぶ
- 〈▲▼〉または〈◀▶〉で内容を選びます。（〈▲▼〉で選ぶ内容と、〈◀▶〉で選ぶ内容があります）

5 内容を設定する
- 〈SET〉を押すと設定されます。

6 設定を終了する
- 〈MENU〉ボタンを押すとカメラの設定状態表示に戻ります。

メニュー機能一覧

［□1］撮影系1



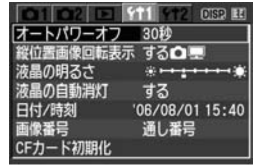
■［□2］撮影系2



［▶］再生系



［ft1］機能設定系1



［ft2］機能設定系2



画面はすべて、応用撮影ゾーンで表示される内容です。
■［□2］の画面、および▶の項目はかんたん撮影ゾーンでは表示されません。

記録画質

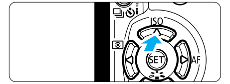


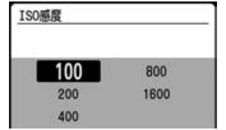
- ［□1 記録画質］を選びます。
- 〈✥〉十字キーを押して選びます。

記録画質	画素数（約）	1枚のサイズ（約）	撮影可能枚数	連続撮影可能枚数	印刷の目安
◢L	1010万	3.8MB	128	27	A3
▟L		2.0MB	248	58	
◢M	530万	2.3MB	215	47	A4
▟M		1.2MB	409	112	
◢S	250万	1.3MB	374	98	2L判 はがき
▟S		0.7MB	708	326	
RAW	1010万	9.8MB	48	10	A3
RAW+◢L	—		26	8	

・かんたん撮影ゾーンでは、RAW、RAW+◢Lは選択できません
・撮影可能枚数は、512MBのCFカード使用時の枚数
・連続撮影可能枚数は、撮影条件によって変わります（EOS Kiss Digital X使用説明書59ページ参照）

ISO：ISO感度 応用





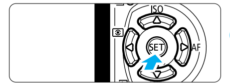
- 〈▲ISO〉ボタンを押します。
- 〈✥〉十字キーを押して選びます。

低感度
ISO100
200
400
800
1600
高感度

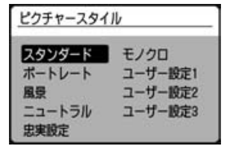
明るい場所、静止している被写体（ノイズが少なく、きめ細かい画像）

暗い場所、動きのある被写体（やや粗い画像）

ピクチャースタイル 応用

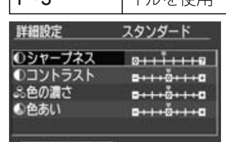


スタイルを選択する
- 〈SET〉ボタンを押します。



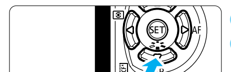
- 〈✥〉十字キーを押してスタイルを選びます。

スタイル	画像特性・内容
スタンダード	色鮮やかで、くっきり
ポートレート	肌がきれいで、ややくっきり
風景	青空や緑の色が鮮やかで、とてもくっきり
ニュートラル	自然な色あいで、メリハリが少なく控えめ
忠実設定	5200K程度の環境光下で撮影したときに、被写体とほぼ同じ色あい
モノクロ	白黒画像
ユーザー設定1〜3	基本となるスタイルを選び、調整して登録したスタイルを使用



スタイルを調整する
- ［□2 ピクチャースタイル］を選びます。
- スタイルを選び〈JUMP〉ボタンを押すと、シャープネスなどの調整を行うことができます。

WB：ホワイトバランス 応用

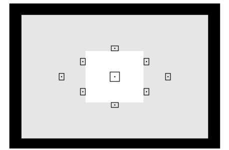


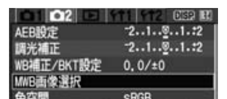


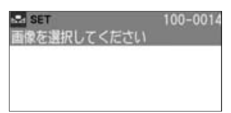
- 〈▼ WB〉ボタンを押します。
- 〈◀▶〉を押して選びます。

AWB オート（自動設定）
☀ 太陽光（晴天）
日陰
くもり、薄暮、夕やけ空
白熱電球
白色蛍光灯
ストロボ使用
マニュアル

マニュアルホワイトバランス 応用





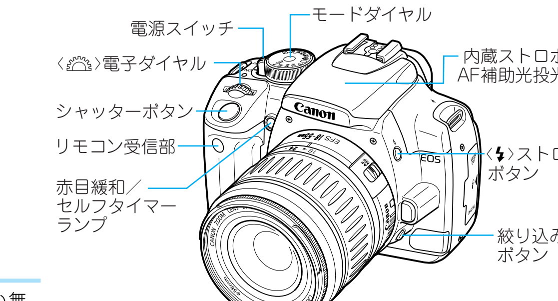


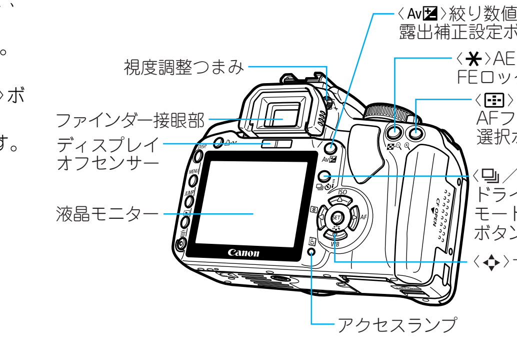
- ファインダーの中央に、白い無地の被写体がくるようにして、標準露出で撮影します。
- [2 MWB画像選択]を選びます。
- 撮影した白い画像を選びます。
- （メニューを終了し）〈▼ WB〉ボタンを押します。
- 〈◀▶〉を押して〈マニュアル〉を選びます。



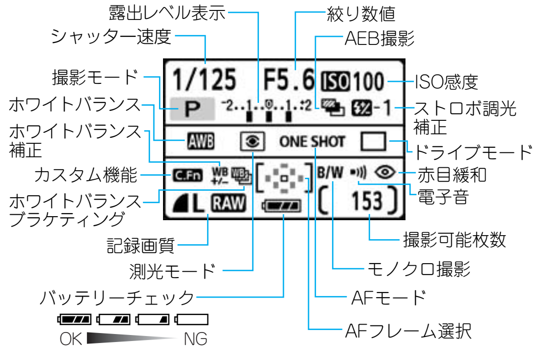
撮影操作

各部名称

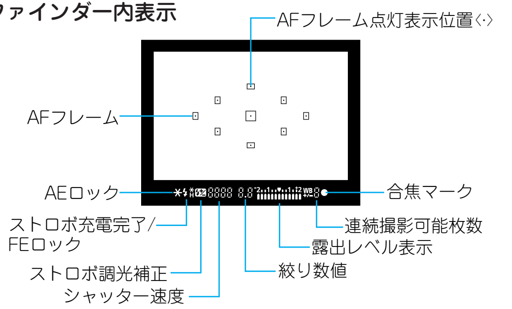




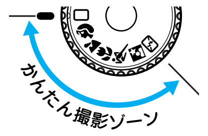
カメラの設定状態表示



ファインダー内表示



かんたん撮影ゾーン

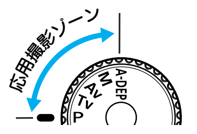


撮影に必要な設定がすべて自動設定され、シャッターボタンを押せば、カメラまかせで撮影できます。

- 撮影目的に応じた撮影モードを選びます。
- 被写体にAFフレームを合わせます。
- シャッターボタンを半押ししてピントを合わせます。
- 表示を確認します。
- 構図を決め、シャッターボタンを全押しして撮影します。

全自動
ポートレート
風景
クローズアップ
スポーツ
夜景ポートレート
ストロボ発光禁止

応用撮影ゾーン



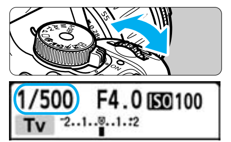
シャッター速度や絞り数値を選択したり、露出を自分の好みに変えるなど、カメラの設定を思いどおりに変えることで、さまざまな撮影をすることができます。

P：プログラムAE撮影

〈□〉と同じように、カメラがシャッター速度と絞り数値を自動設定します。撮影の手順はかんたん撮影ゾーンと同じです。

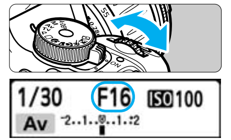
- モードダイヤルを〈P〉にします。

Tv：シャッター速度優先撮影



- モードダイヤルを〈Tv〉にします。
- 〈電子ダイヤル〉を回し、シャッター速度を設定して、ピントを合わせます。
- ➡ 絞り数値が自動的に決まります。
- 絞り数値が点滅するときは、点灯に変わるまで〈電子ダイヤル〉を回します。

Av：絞り数値優先撮影



- モードダイヤルを〈Av〉にします。
- 〈電子ダイヤル〉を回し、絞り数値を設定して、ピントを合わせます。
- ➡ シャッター速度が自動的に決まります。
- シャッター速度が点滅するときは、点灯に変わるまで〈電子ダイヤル〉を回します。

内蔵ストロボ撮影

かんたん撮影ゾーン

暗いときや日中逆光時に、内蔵ストロボが自動的に上がって発光します。（〈風景〉〈スポーツ〉〈ストロボ発光禁止〉を除く）

応用撮影ゾーン

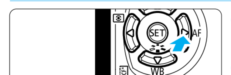
〈ストロボ〉ボタンを押して、内蔵ストロボを上げてから撮影します。

内蔵ストロボの届く距離

ISO感度	広角：18mm	望遠：55mm
100	約1～3.7m	約1～2.3m
400	約1～7.4m	約1～4.6m
1600	約1～14.9m	約1～9.3m

（EF-S18-55mm F3.5-5.6 II USM 使用時）

AF：AFモード 応用





- レンズのフォーカスモードスイッチを〈AF〉にします。
- 〈▶ AF〉ボタンを押します。
- 〈◀▶〉を押して選びます。

ONE SHOT
止まっている被写体を撮るとき

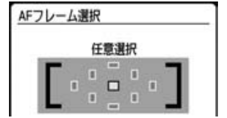
AI FOCUS
AFモードを自動切り換え

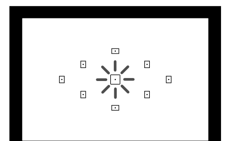
AI SERVO
動いている被写体を撮るとき

AFフレーム 応用



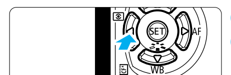
- 〈AFフレーム〉ボタンを押します。





- 〈✥〉十字キーを押して選びます。
- 〈SET〉を押すと、中央AFフレームの選択と自動選択を切り換えることができます。
- 〈電子ダイヤル〉でも選択できます。

測光モード 応用

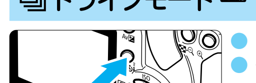




- 〈◀ 測光〉ボタンを押します。
- 〈◀▶〉を押して選びます。

評価測光：標準測光方式
部分測光：
　中央部の約9%の範囲を測光
中央部重点平均測光：
　中央部に重点を置いて画面全体を平均的に測光

ドライブモード 応用

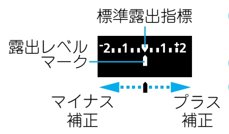




- 〈ドライブ〉ボタンを押します。
- 〈◀▶〉を押して選びます。

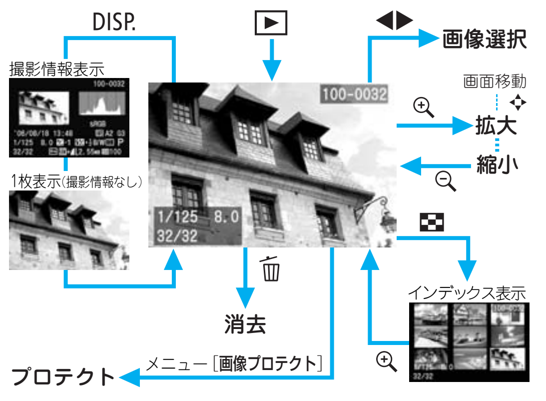
□ 1枚撮影
連続撮影（最高約3コマ/秒）
セルフタイマー（10秒）／リモコン

露出補正 応用



- モードダイヤルを〈M〉以外の応用撮影ゾーンにします。
- ピントを合わせ表示を確認します。
- 〈Av〉ボタンを押しながら〈電子ダイヤル〉を回して補正量を設定します。（1/3段ステップ±2段）

再生操作



撮影情報表示

